

友の会と職員が一緒に地域訪問

地域で頼りにされている病院

10月17日、入職3年目... 職員18名と友の会会員7名で5グループに分かれ、千秋病院から近い千秋町のみなさんを訪問して、アンケートにご協力いただきました。



「例年の地域訪問の積み重ねが大きな力になって、地域のみなさんにとって近くに病院があることが安心要素になって...」

尾西まつりで体力チェック

健康への関心の高さを実感



10月26日、尾西支部は、尾西まつりに参加しました。毎年、体力チェックコーナーを受け持っています。今年も、握力(筋力)、棒反応(敏捷性)、座位前屈(柔軟性)、30秒立ち上がり(持久力)、ファ

りました。

職員からも「千秋病院が安心を与える存在になっっている」「千秋病院の広報をもっと積極的にしていきたい」「今まで信頼を壊さないよう行動に気を付けます」

は元気が、いずれば千秋病院にお世話になりましたと言われる方が多く、私たちの職場が地域に根付いた病院であることが分かりました」

班会紹介

尿について学びました

稲沢支部 ハッピーピース班 大角 守



10月10日、稲沢支部のハッピーピース班は、平和町の農村改善センターで友の会事務局の谷口さん

んを講師に迎え、尿についての班会を行いました。若い時は勢いよく排出できた尿も、年(80歳)とともにその勢いがなくなっています。

講師からは、「人は水分を摂取し、大部分を尿として排出しています。健康な大人は一日に800〜1500mlの尿を排出しています」

ンクシヨナルリーチ(平衡感覚)の5つの測定のほか、血管年齢測定も行ないました。

当日は天気も良く、午前120名、午後32名の参加者があり、盛況でした。ヨガ、気功などの運動をやっている、その成果を試しに来る人、腰・膝の故障を抱え、その付き合い方を聞きに来る人など健康、体力への関心の高さには、毎年驚かされています。

友の会仲間ふやし

健康チェックで

笑顔の交流

10月20日に愛知県母親大会がアイプラザ一宮で開催され、尾張健康友の会も血圧と簡易血管年齢

質、そして余分な水分です。それが尿として膀胱に送られ、一定量になると尿意が起きて、尿として体外に排出されます」

また、「観光バス旅行では、サービスマン到着の度、膀胱の中の尿は少量でも排出できるのはなぜ？」などの興味深い話題もありました。尿の話は個人のプライベートにも関わるため、企画は大変でしたが、有意義な班会になりました。

地球環境を守る活動

環境への最大限の取り組み

岩倉支部 鷺津 康子

今から19年前に愛知県原水協および愛知県平和委員会へ個人加盟をいたしました。平和運動の中で多くの被爆者たちの訴えを耳にしてきました。

この原稿では「環境を守る取り組み」を求められていきます。「核兵器廃絶」こそ環境を守るためのお手本中のお手本で

は？ 被爆者が世界で唯一、武力でない反対運動に体を張って行動しています。その背後で少しかお手伝いできている私は、環境を守る取り組みができていくのでは？と、自画自賛の原稿を書きました。



の測定コーナーを出店しました。66名の方が血管年齢を測定し、「実年齢より若い！ あなたはどのくらい？」と笑顔の交流が生まれていました。

友の会ニュースを地域の隅々まで

未加入の方に

届けることから

江南支部 川村 みき子

負担になることはありませんが、自身が参加できないとか、相手が欠席だと届けなければならぬので、ちよつとだけ苦労もあります。

「できれば班をつくった人が2人いることが分かり、7月号から配布することになりました。ついでの配布ですから

班会・行事予定 2024年12月16日～2025年1月15日

Table with columns: 日付(曜日), 開始時間, 班名(内容等), 会場. It lists various community events and classes scheduled from December 16, 2024, to January 15, 2025.